

開発から量産までをカバーする 半導体の総合カンパニー

30

大分デバイステクノロジー株式会社



「品質最優先」を実践する製造現場

社員の主体性で技術開発力を高める

パワーデバイス事業を強化中

電化製品から通信機器、自動車などあらゆる製品の心臓部となる半導体。「後工程」と呼ぶ量産での組み立てのほか、大手メーカーや研究機関からの試作や受託開発などを手がけている。2013年に電気自動車（EV）や産業機器などの電力制御をつかさどるパワーデバイスの開発・製造に進出。15年には小口径の半導体ウエハーに回路を形成する前工程の製造受託をはじめると、次々と新たな取組を展開している。

労働環境を整備

「社員が主役」の考えで労働環境の充実に注力し、16年には厚生労働省の「ユースエール認定制度」に大分県内の企業で初めて認定を受けた。また、17年には、地域の経済成長を力強く牽引する事業を積極的に展開することが期待される企業として、経済産業省より「地域未来牽引企業」に選定された。



働く人の声

開発技術部
生嶋 修さん

幅広い世代の人々がバランスよく居るアットホームな職場です。モノへの興味や探究心を持った人が活躍しています。

●主な設備

半導体後工程製造装置、
各種信頼性試験装置

●主な取引先

大手電機メーカー、自動車部品メーカー、
各研究開発機関、大学等

独自の技術



大手電機メーカーの協力工場として培ったノウハウを基盤に、試作や受託開発の実績を重ねてきた。多彩な案件を受ける中で高い技術力に応え続け、パワー半導体分野へ進出する足がかりとなった。

自社の強み



経営理念にある「品質最優先」を実践するため「STEP点検」や「気づき提案」などを展開。日々の継続的な取組によって、品質に関する顧客からのクレームは8年以上ゼロを続けている。

今後の展望



「技術開発型企業」を掲げ、変動が大きい半導体業界で規模にとらわれず品質や技術の探求を続ける。「半導体を作る」ではなく「生活を作る」をコンセプトに、企業として存在価値を高めていく。

大分デバイステクノロジー株式会社

TEL 097-588-1153

MAIL kazuya-miyazaki@odt.co.jp

住所 大分市大字野津原1660番地

URL <https://www.odt.co.jp>

設立 1970年7月

資本金 2,400万円

従業員 139人